

# 円環ピクトリアル No. 8

THE CYCLE PICTORIAL

2017-12

【特集】まどか☆マギカ映像比較講義録

アップデートの理由 ①

## ミスの修正

I



放送版 (TBS)



パッケージ版

第1話 (17m14s)

10 / 22

# 円環ピクトリアル

2017年12月号 通巻No.8

## 目次

挨拶 .....	2
自己紹介 .....	2
アジェンダ .....	3
放送スケジュール（第1話） .....	3
映像のアップデートとは .....	4
差分総数 .....	4
バリエーション（簡易） .....	5
視聴バリエーションアンケート .....	5
バリエーション（詳細） .....	6
アップデートの理由① ミスの修正 .....	7
アップデートの理由② クオリティアップ .....	8
アップデートの理由③ 設定変更 .....	9
アップデートの理由④ 東日本大震災 .....	10
映像差分を調べる意義 .....	13
「TV シリーズ比較本」宣伝 .....	14
「映像と文学」に繋げる .....	14

## まどか☆マギカ映像比較 講義録

『魔法少女まどか☆マギカ』のファン活動として、各地で開催されるイベントの写真記録、書籍の掲載情報データベース化などを行っているが、映像バリエーションの比較はアニメ映像そのものが調査対象であり、オリジナルアニメ作品に関する研究としては最重要に位置するものと考えている。

これらの成果は本誌6号（2016年12月号）で劇場版新編を、同7号（2017年8月号）でTVシリーズをまとめているが、このたび東海大学の湘南キャンパスで文学部の学生向けに講義をする機会を頂いた。コアなファン同士で重箱の隅をつつき合う変態的会合とは異なり、一般学生に対して映像比較の意義を説く形となり、これまでとは違ったアプローチで『まどか☆マギカ』の作品に向き合うものとなった。

本号はその内容を講義録として、若干の編集を加えつづまとめたものである。



表紙写真  
東海大学での講義の様子  
2017-11-28 撮影：haya

### アップデートの理由③ 設定変更

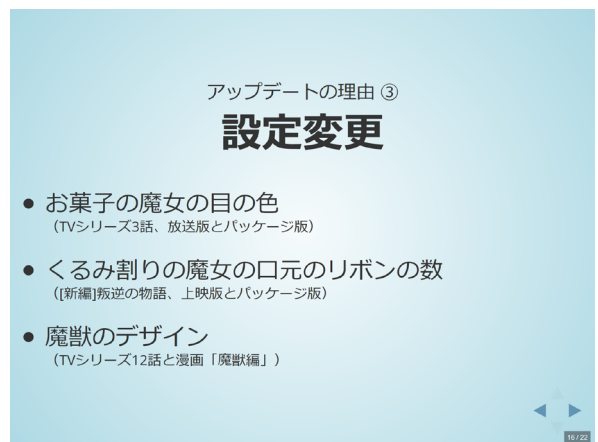
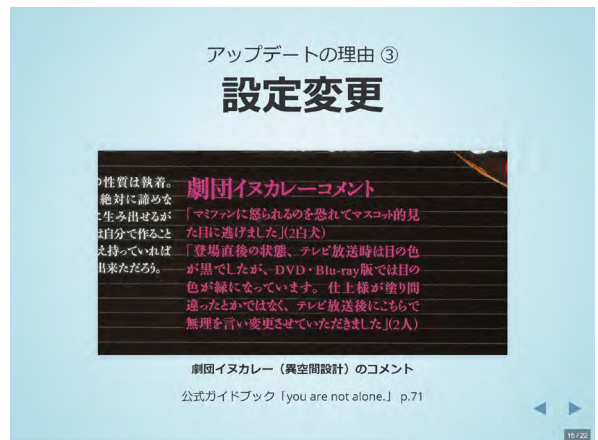
設定そのものが変わった例が、数としては多くないのですがいくつかあります。

これは第3話のお菓子の魔女（Charlotte）の第一形態なのですが、違いがお分かりでしょうか。顔の形も変わっているのですが、それは「クオリティアップ」に分類できるとして、目の色が変わっています。放送版は黒色ですが、パッケージ版で青みがかった色に変更されています。

魔女の造形を担当された劇団イヌカレーさんがコメントを出してしまして、これは公式ガイドブックに掲載されたもの<sup>7)</sup>ですが、「登場直後の状態、テレビ放送時は目の色が黒でしたが、DVD・Blu-ray版では目の色が緑になっています。仕様が塗り間違ったとかではなく、テレビ放送後にこちらで無理を言い変更させていただきました」とのことです。このように放送後であっても、設定が変わるケースもあります。

お菓子の魔女以外に代表的なものを挙げますと、TVシリーズではなく『新編 叛逆の物語』ですが、くるみ割りの魔女（ほむらが魔女化したやつ）の口元のリボンの数が上映版とパッケージ版で異なります。Blu-rayを持っている人が映画館に行く機会があれば見比べていただければと思いますが、リボンの形状や数が変わったことが明言されています<sup>8)</sup>。

また第12話の最後に魔獣が出てきますが、TVシリーズで映像として流れたときと、その後にコミックの「魔獣編」、これはTVシリーズと『叛逆の物語』の間を繋ぐ物語で2015年に発行されたものですが、魔獣のデザインを変えたということ（劇団イヌカレーの泥犬氏が）コメントされていたので<sup>9)</sup>、これも設定変更になります。



7) 公式ガイドブック「you are not alone」 p.71

8) 「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ [新編] 叛逆の物語 プロダクションノート 劇団イヌカレーイメージノート 2」 p.172

9) 「まんがタイムきらら☆マギカ vol.22」 p.6 (新房昭之と Magica Partner 第4回)



これは第 11 話でワルブルギスの夜が襲来して避難所の様子が写るシーンです。連続放送の時の TBS 版では、まず避難所の外観が写り、(建物内の) 天井が出て、避難しているまどかが写ります。

この流れがインターネット配信だとどうなっているか。避難所外観のカットがなく、一方で避難している人々を俯瞰したカットがあります。インターネット配信で避難民の様子が写ったということは、逆に言うと TV 放送では流せなかったことになります。東北地方で実際に避難していた方もいる中で、そういうカットを地上波で流すことに対し、ストップが掛かったのか、自主規制したのかは分かりませんが、ともあれ TV では流れなかったカットとなります。

さらに Blu-ray ではどうなのか。天井のカットで地響きが鳴り、照明も揺れています。もう一度配信版を流しますが、配信版だと照明がチラついているものの、揺れてはいないし、地響きもないですね。インターネット配信も TV よりは緩いもののやはり配慮しているわけです。

これまでに紹介してきた違いは、TV 放送で流したものをアップデートしていったのですが、これに関してはおそらく最初から Blu-ray 版の映像が完成していて、あえて抑えたものに変更して放送、あるいは配信したという、他とは逆パターンだったのではないかと思います。

2011 年に放送されていた他のアニメ作品でも同様の修正はあったかもしれませんが、『まどか☆マギカ』の場合はとくに震災直後にストーリー上の災害表現が多数あったので、第 11 話に関してはこういった修正が他にもいくつか行われています。それを表にまとめてみましたが、8 か所あります<sup>11)</sup>。セリフがカットされたり、あるカットが差し替えられたりといった修正が行われています。注目していただきたいのは本放送より後の TV 放送で、2012 年の TOKYO MX の放送と 2016 年の TOKYO MX の放送でして、表の中に(縦方向の)境界線が引いてあるように違いがあります。この表は左端の列が TV 放送版、右端の列がパッケージ版ですが、震災配慮バージョンとそうでない正規バージョンの境界線が基本的にはここ(2012 年 TOKYO MX と 2016 年 TOKYO MX の間)にあるのです。ここ(配信版とパッケージ版の間)のカットもありますが、多くはそうではないのです。同じ TOKYO MX なのに放送時期によって違いが生じているということです。2012 年は震災から 1 年しか経っていなかったからまだ配慮が必要で、2016 年は 5 年も経っているから大丈夫という判断だったのか、それとも違う理由なのか、それは TV 局の人でないと答えは分からないと思いますが、これだけの違いがあるのです。

こういうことがあるので、自分のようなファンが映像のバリエーションをすべて把握しようと思ったら、放送があるごとにチェックしないといけません。同じ TV 局でも時期が異なれば違うバージョンの映像を流す可能性があるからです。今、2017 年においては青森で『まどか☆マギカ』関連のイベントがあり、それに合わせて青



### 11話、震災対応 (と変わるもの) 一覧

	本放送	本放送より後のTV放送	配信	パッケージ
	MBS、TBS	TOKYO MX	ニコニコチャンネル	
放送/配信/発売日	2011年4月22日	2012年6月	2011年4月25日	2011年9月21日
10m59s ほむらセリフ	一部カット			カットなし
14m35s レーダー画面	なし	あり		
14m37s~14m54s 広報車アナウンス	カット	あり		
15m01s~15m21s 避難所の体育館	映像差し替え	差し替えなし		
17m32s 震発する工機群	寄り構図	引き構図		
18m03s~18m13s 避難所の体育館	映像・音声差し替え	差し替えなし		照明揺れ激しい、地鳴りSE
22m01s ほむらセリフ	一部カット			カットなし
22m30s ほむら濡れた足と血	黒塗り	黒塗りなし		

11) これらすべてが震災対応とは限らない。とくに 17m32s の構図変更は、内容的に通常の修正のようにも思えるが、本放送の 3 日後に配信されたニコニコチャンネルですでに変更されていることから、あらかじめ意図した差し替えだったものと判断してこの表に含めている。

この PDF ファイルはサンプル版です。  
本の販売情報は下記ページをご覧ください。

<https://w0s.jp/madoka-magica/dojin/pictorial8>